

第3会場 (10F 1002)

Oral Session 6 デバイス① (Bradycardia など)

8:30 ~ 9:25

座長：光野 正孝 (友誼会総合病院心臓血管外科)
野田 崇 (近畿大学病院心臓血管センター)

O6-1 頻拍が誘因となる心不全に対し中隔深部ペーシング+房室結節アブレーションが有効であった一例

羽白 亮 (NHO大阪医療センター循環器内科)

O6-2 ペースメーカーリードに付着した心筋組織の病理組織診断によりATTR型心アミロイドーシスと診断した洞不全症候群の一例

東本 菜月 (和歌山県立医科大学附属病院循環器内科)

O6-3 心腔内エコーを用いてAveir D植込みを安全に施行し得た洞不全症候群の1例

松村 未紀子 (大阪けいさつ病院循環器内科)

O6-4 一過性完全房室ブロックに左バルサルバ洞瘤破裂が関連していると思われた症例

川瀬 勸 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科,
熊本大学大学院医学教育部循環器先進医療学分野)

スポンサードセミナー 4

9:35 ~ 10:35

座長：高木 雅彦 (関西医科大学総合医療センター)

君も使わないか!? 至高の領域に迫るカテーテルデザイン

松永 泰治 (大阪労災病院)

心房をととのえるBachmann's bundle pacing

山下宗一郎 (兵庫県立淡路医療センター)

共催：日本メドトロニック株式会社

Oral Session 7 VT/VF/VPC②

10:45 ~ 11:40

座長：福沢 公二 (神戸大学医学部附属病院循環器内科)
宮村 昌利 (大阪医科薬科大学病院)

O7-1 瘢痕内の遺残Purkinje線維がトリガーだけではなく、頻拍維持にも関与したと考えられた虚血性心筋症を背景としたelectrical stormの1例

吉原 綾香 (兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)

O7-2 VT stormに対してEnsite OT Near Field™を用いたsubstrate mappingが治療成功に関与した1例

有馬 祥彦 (大阪医科薬科大学病院循環器内科)

07-3 僧帽弁輪を起源とする心室期外収縮のアブレーションにおいて、左房内に挿入した心腔内エコーが有用であった1例

咲尾 隆滋 (大阪けいさつ病院循環器内科)

07-4 Rotational activation pattern が至適通電部位の同定に有用であった不整脈原性右室心筋症に合併した心室頻拍の一例

若狭 志保 (大阪公立大学大学院医学研究科循環器内科学)

Oral Session 8 AF/AFL/AT

13:10 ~ 14:05

座長：高見 充 (神戸大学大学院医学研究科循環器内科学分野)
吉田 聡 (市立東大阪医療センター)

08-1 頻拍が持続せず診断に苦慮したATP感受性心房頻拍の診断および通電部位の決定に心房期外刺激が有用であった一例

大岡 裕隆 (関西労災病院循環器内科)

08-2 U-shape boundary をentranceとした回路を旋回する心房頻拍(AT)に対して、Entranceへの通電が有用であった三次元ATの1例

兵庫 隆司 (大阪けいさつ病院循環器内科)

08-3 演題は取り下げられました

08-4 多様なnon-PV fociを認め、右房での焼灼が有効であった発作性心房細動の一例

横田 尚子 (愛仁会高槻病院不整脈センター)

Oral Session 9 デバイス② (Implantation/Extraction)

14:40 ~ 15:35

座長：南口 仁 (大阪けいさつ病院循環器内科先進不整脈治療センター)
上田 暢彦 (国立循環器病研究センター)

09-1 心室中部閉塞性肥大型心筋症に合併する心室頻拍にアブレーションとICDによる右室心尖部ペーシング治療を実施した1例

井上 豪 (滋賀県立総合病院循環器内科)

09-2 完全皮下植込み型除細動器のリード感染に対し、抜去を行わず保存的に加療を行った一例

光行 恒介 (大阪労災病院循環器内科)

09-3 狭小化した右心房のため三尖弁通過困難なリードスペースメーカーの留置にスネア併用が有用であった一例

藺浦 愛果 (兵庫県立淡路医療センター循環器内科)

09-4 抗凝固療法抵抗性に脳塞栓症を繰り返す症例に対するアブレーションと左心耳閉鎖のハイブリッド治療の経験

稲見 佳奈 (NHO大阪医療センター循環器内科)

ダイバーシティセッション 話そう！書こう！変えていこう！ みんなで創る不整脈診療♥

16:00～17:00

(第一部) 論文執筆のすすめ

座長：高木 雅彦（関西医科大学総合医療センター不整脈治療センター）
松永 泰治（大阪労災病院循環器内科）

自己完結で終わらせるなせっかくの臨床経験

川治 徹真（三菱京都病院）

臨床工学技士が論文？～世界に発信できる時代へ～ 苦労は一瞬, PubMedには一生

森奥 知由（大阪ろうさい病院）

臨床工学技士が論文？～世界に発信できる時代へ～ “The Mystery of the Two Penguins Missing from Umeda”

水谷 晃暢（桜橋渡辺未来医療病院）

(第二部) JHRS にモノ申す！

座長：高木 雅彦（関西医科大学総合医療センター不整脈治療センター）
川治 徹真（三菱京都病院）
演者：松永 泰治（大阪労災病院循環器内科）

Oral Session 10 SVT/AVNRT/WPW

17:05～18:00

座長：青木 寿明（大阪母子医療センター）
関原 孝之（大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学）

O10-1 頻拍中12誘導心電図にて偽性VA blockを認めたAVRTの1例

安齋 想（淡路医療センター循環器内科）

O10-2 Peak Frequency Mapが通電指標として参考になったfast-slow AVNRTの一例

網屋 亮平（八尾市立病院循環器内科）

O10-3 著明な1度およびWenkebach型房室ブロックに伴ったAVNRTに対しクライオアブレーションを施行した1例

高橋 広季（関西医科大学総合医療センター循環器内科）

O10-4 Discordant Criss-Cross heartに合併した稀有型房室結節リエントリー性頻拍に対しアブレーション治療を行った2歳女児例

浅田 大（大阪母子医療センター循環器科）